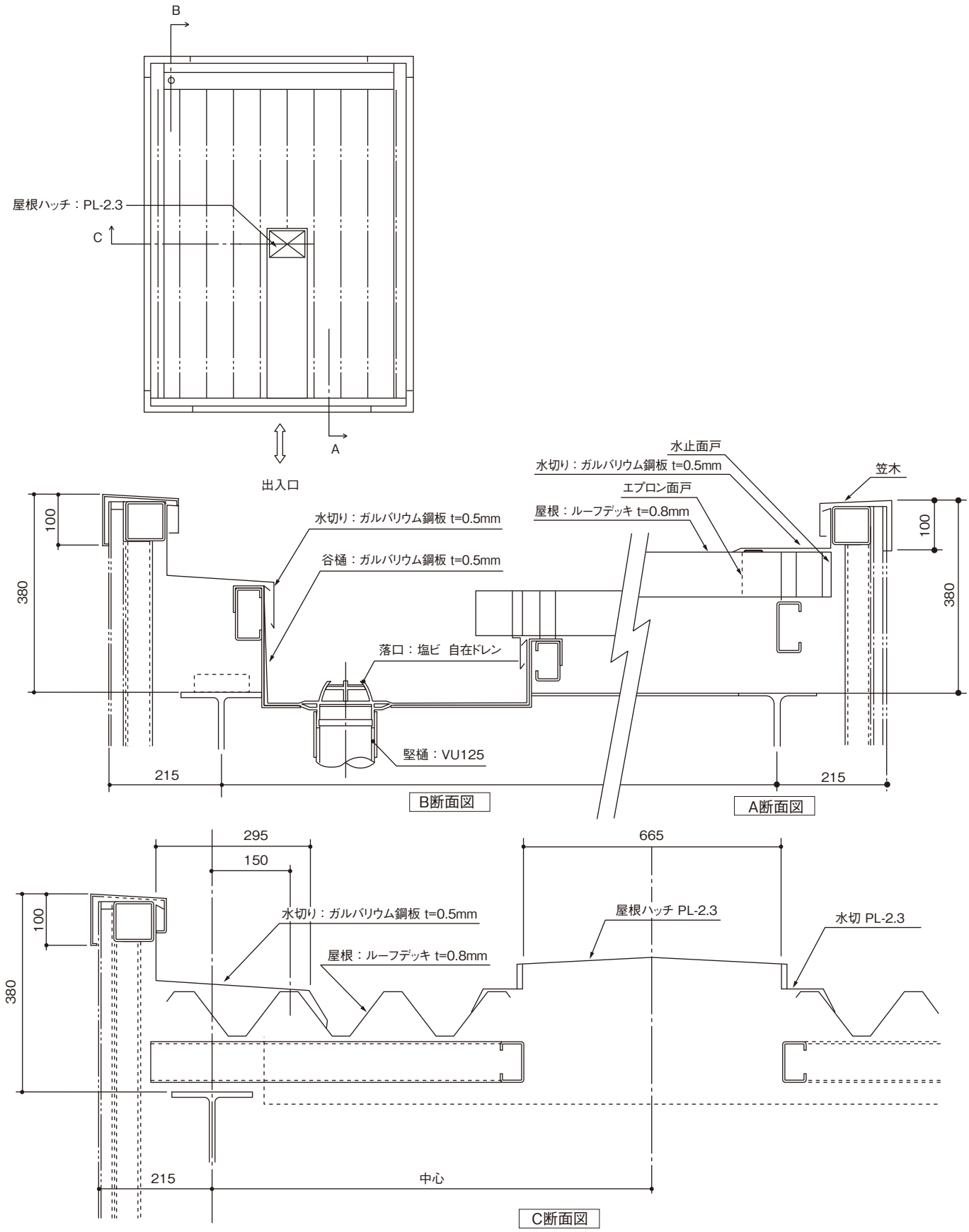
7

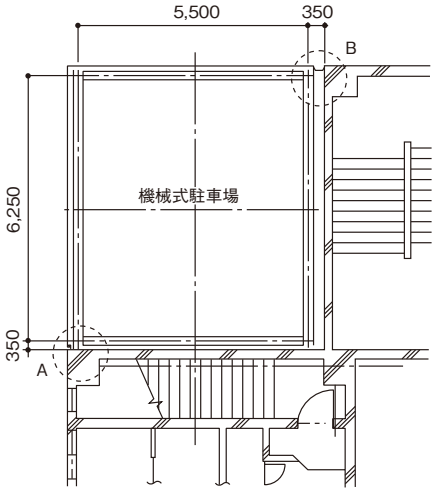
エレベータ・フォーク・タワー・スーパースクエアパーキング共通

屋根（自立式）…… 7-2
雨仕舞（自立式）…… 7-3
外壁割付・詳細（ガルバリウム鋼板）…… 7-4
外壁割付・詳細（ALC 50mm）…… 7-5
出入口扉詳細図…… 7-6
庇上ボンベ室詳細図…… 7-12
避雷設備・アース板（自立型）…… 7-13
騒音資料…… 7-14
本体操作盤…… 7-16
消火設備（ボンベ本数算出）…… 7-18
ボンベ室の設計…… 7-19
ボンベ室寸法…… 7-20
各地区特色表…… 7-21
自動車の直角回転軌跡…… 7-22
車椅子使用者対応図…… 7-27

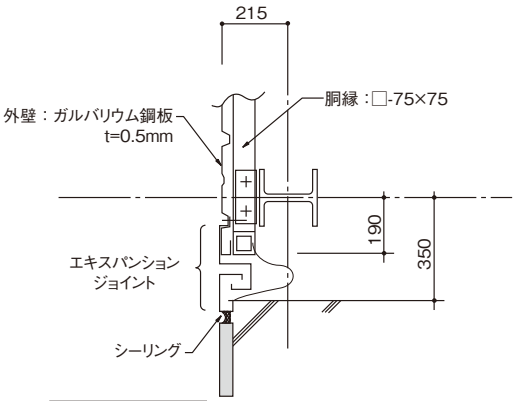
屋根（自立式）


B
屋根ハッチ：PL-2.3
C
A
出入口
水止面戸
水切り：ガルバリウム鋼板 t=0.5mm
エプロン面戸
屋根：ルーフデッキ t=0.8mm
笠木
100
380
水切り：ガルバリウム鋼板 t=0.5mm
谷樋：ガルバリウム鋼板 t=0.5mm
落口：塩ビ 自在ドレン
竪樋：VU125
215
B断面図
A断面図
295
150
665
水切り：ガルバリウム鋼板 t=0.5mm
屋根：ルーフデッキ t=0.8mm
屋根ハッチ PL-2.3
水切 PL-2.3
中心
C断面図

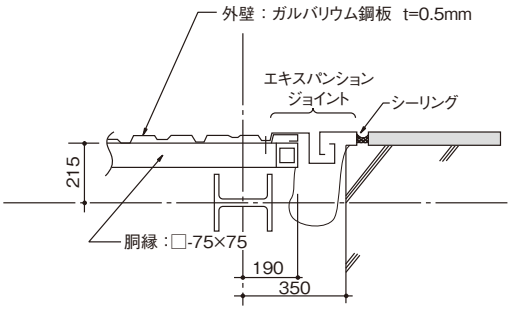
雨仕舞（自立式）



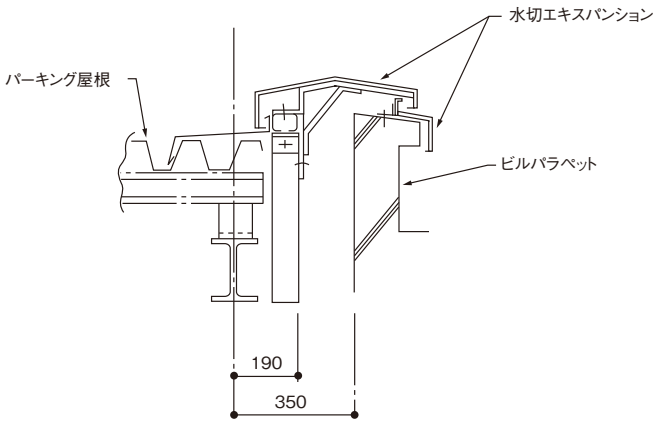
キープラン



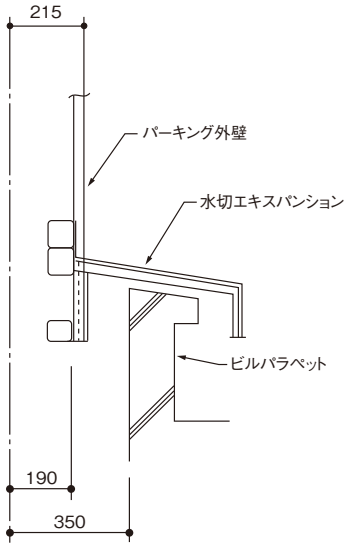
A 詳 細 図



B 詳 細 図

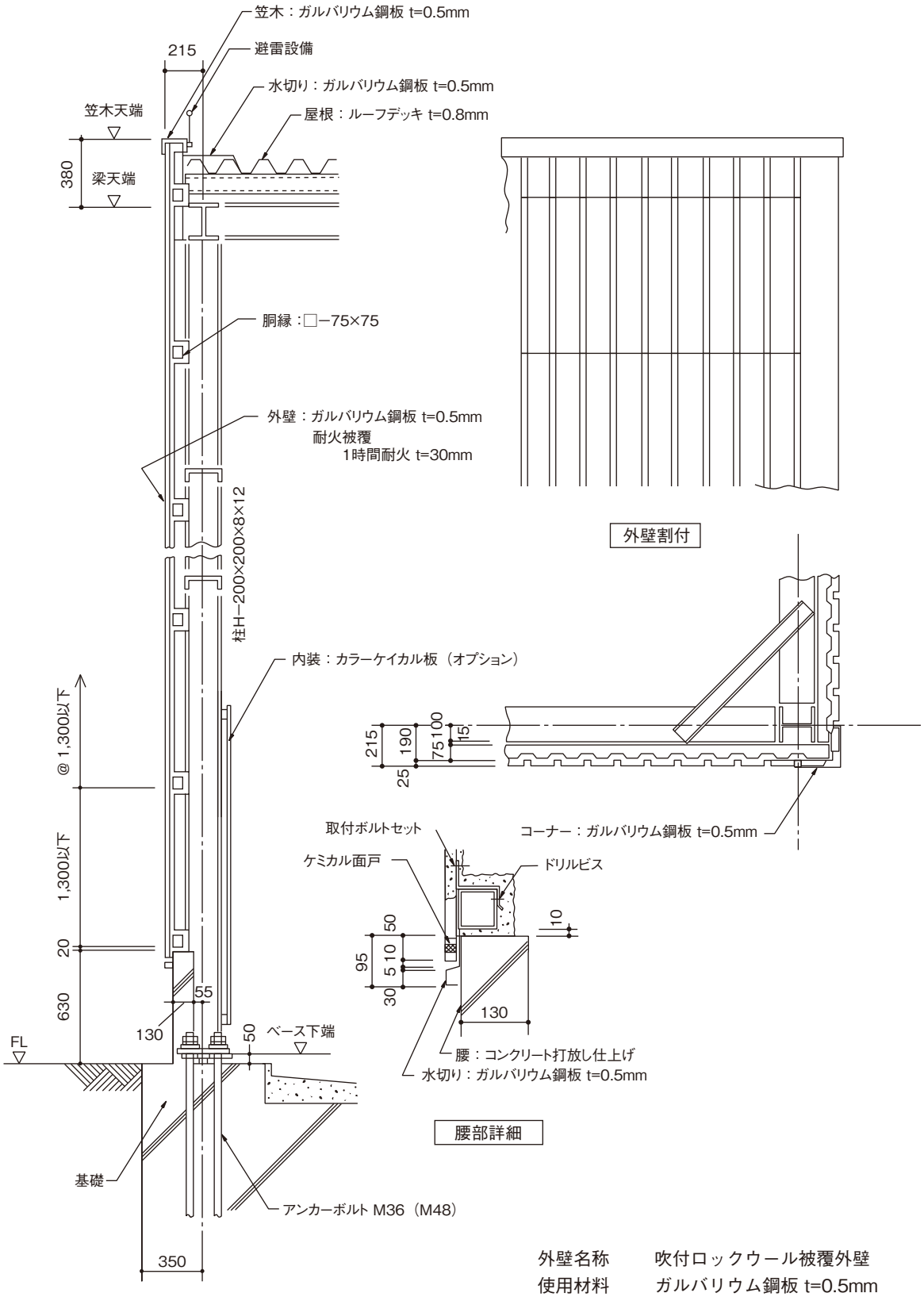


隣接ビルパラペット高さと同一の場合



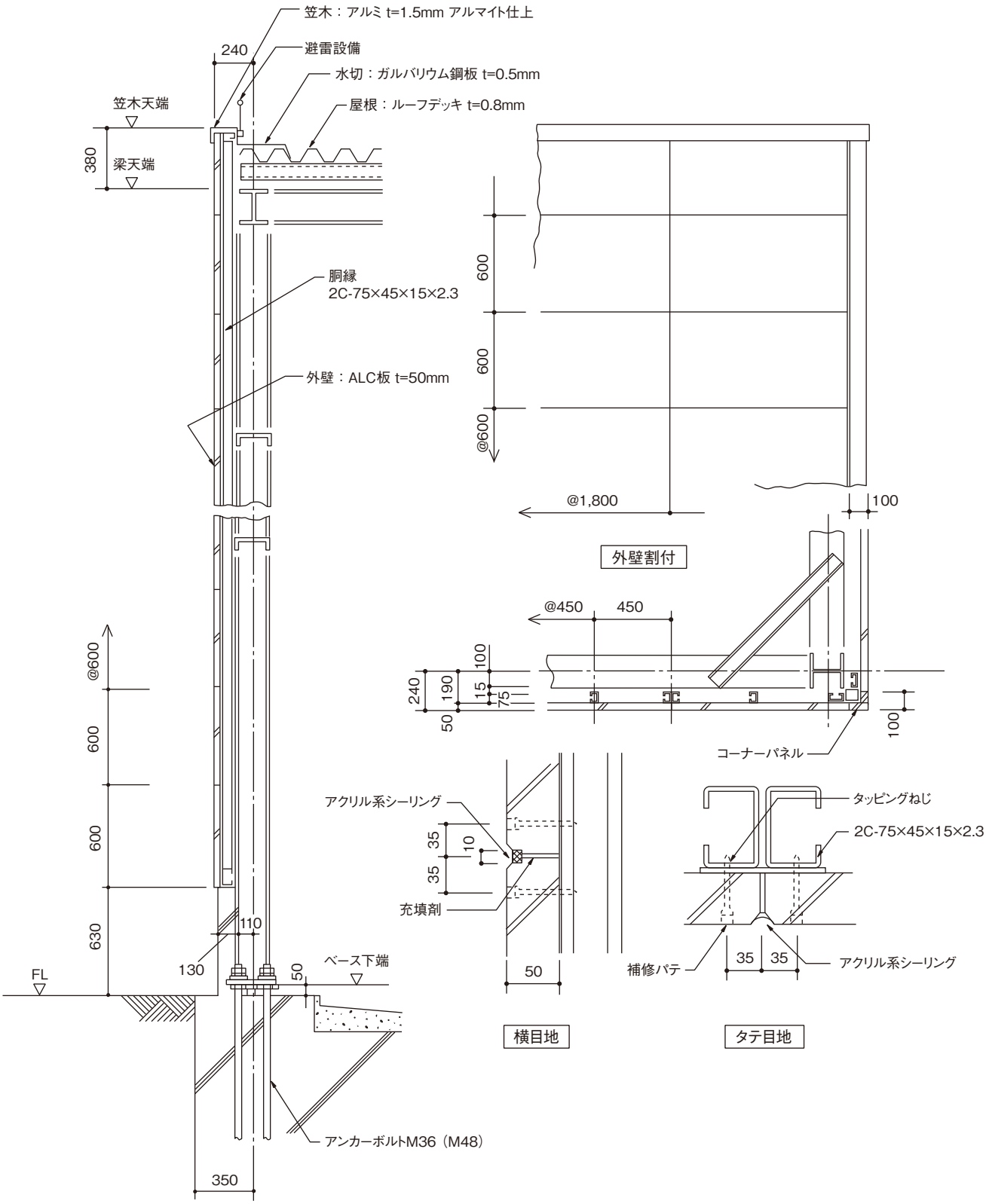
隣接ビルパラペットが低い場合

外壁割付・詳細（ガルバリウム鋼板）



外壁名称	吹付ロックウール被覆外壁
使用材料	ガルバリウム鋼板 t=0.5mm
	吹付ロックウール t=30mm
耐火認定	FP060NE－9305
鋼　　板	55％アルミ亜鉛合金メッキ鋼板
重　　量	約 26kg/m²（下地含む）

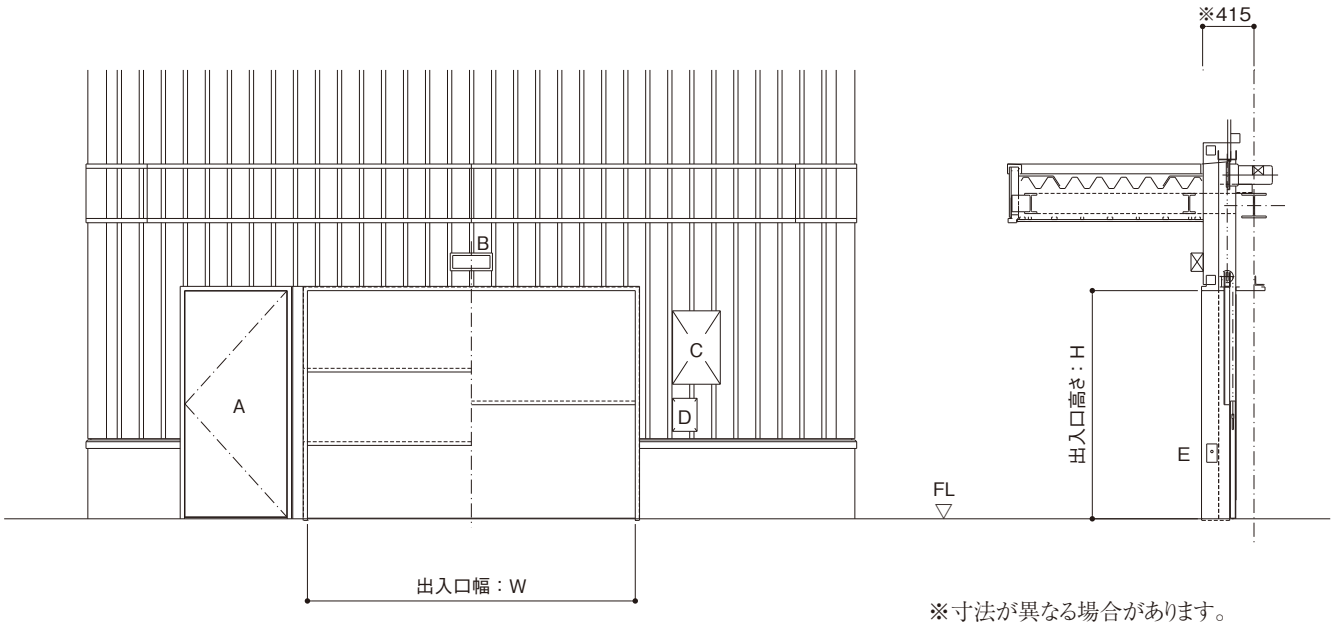
外壁割付・詳細（ALC 50mm）



外壁名称	ALC 薄型パネル t=50mm
耐火認定	FP060NE－9293 又は同等品
表面仕上げ	アクリル系吹付タイル
目地	アクリル系シーリング
重量	約 40kg/m²（下地含む）

出入口扉詳細図

■自立式2枚（3枚）上開きパネルドア
〈エレベータパーキング・タワーパーキング〉



※寸法が異なる場合があります。

A：非常用扉
B：消火ガス放出表示灯
C：本体操作盤
D：消火装置操作盤
E：光電管

【型式別寸法】

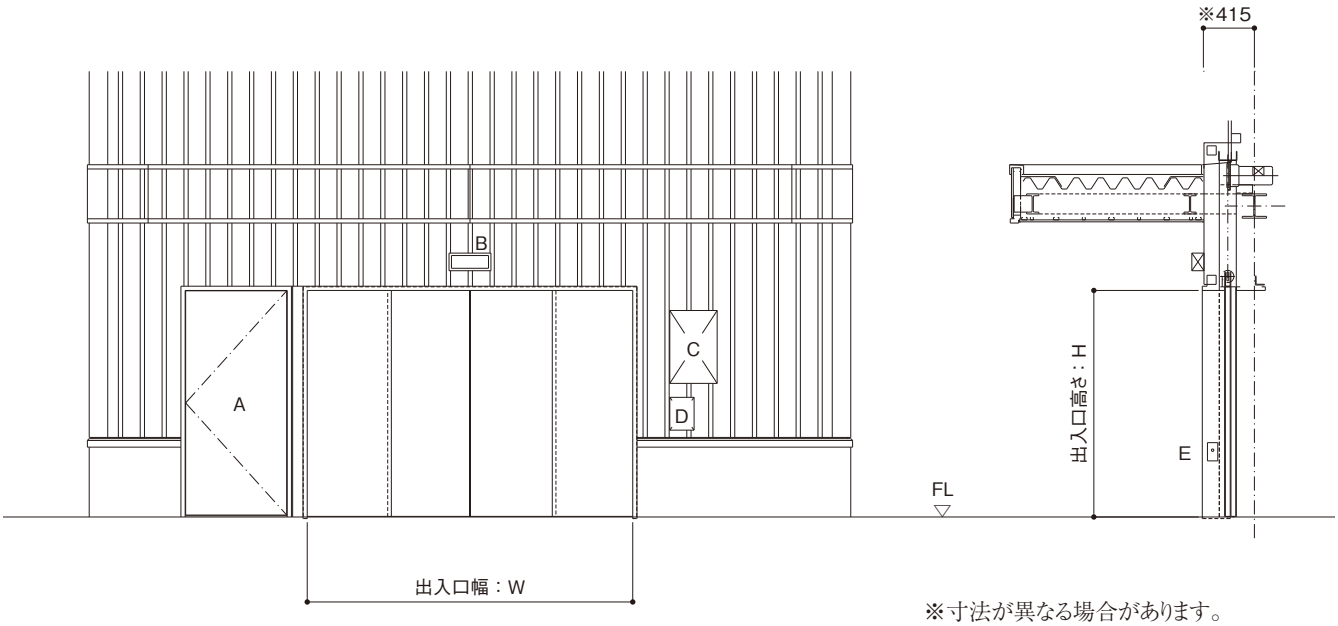
（mm）

機種	型式	記号	N	G	L
エレベータパーキング	●標準型 ●ターンテーブル内蔵型（180°）	W	4,050	4,250	
		H	2,200		
	●ターンテーブル内蔵型（90°）	W	2,680		
		H	2,200		
	●直接乗込縦列型 ターンテーブル内蔵型（180°） ●直接乗込縦列型 ターンテーブル内蔵型（90°）	W	3,000	3,050	
		H	2,200		

（mm）

機種	型式	記号	N	G
タワーパーキング	●下部乗込方式 ●ターンテーブル内蔵型	W	2,680	2,800
		H	1,950	
	●ミックス型 ●ターンテーブル内蔵ミックス型	W	2,680	2,800
		H	2,200	

■自立式4枚横開きパネルドア
〈エレベータパーキング・タワーパーキング〉



※寸法が異なる場合があります。

A：非常用扉
B：消火ガス放出表示灯
C：本体操作盤
D：消火装置操作盤
E：光電管

【型式別寸法】

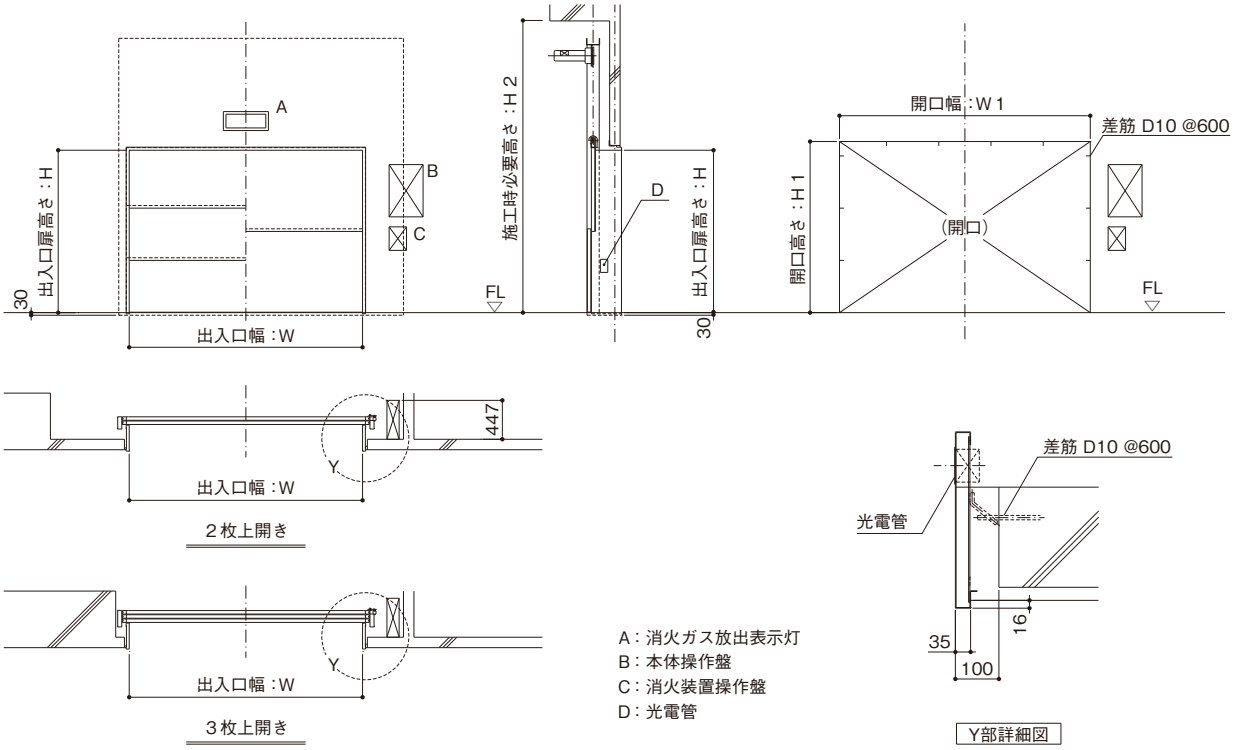
（mm）

機種	型式	記号	N	G	L
エレベータパーキング	●標準型 ●ターンテーブル内蔵型（180°）	W	4,050	4,250	
		H	2,200		
	●ターンテーブル内蔵型（90°）	W	2,680		
		H	2,200		
	●直接乗込縦列型 ターンテーブル内蔵型（180°） ●直接乗込縦列型 ターンテーブル内蔵型（90°）	W	3,000	3,050	
		H	2,200		

（mm）

機種	型式	記号	N	G
タワーパーキング	●下部乗込方式 ●ターンテーブル内蔵型	W	2,680	2,800
		H	1,950	
	●ミックス型 ●ターンテーブル内蔵ミックス型	W	2,680	2,800
		H	2,200	

■前面ビル壁用2枚（3枚）上開き出入口扉
〈エレベータパーキング・タワーパーキング〉



【型式別寸法】

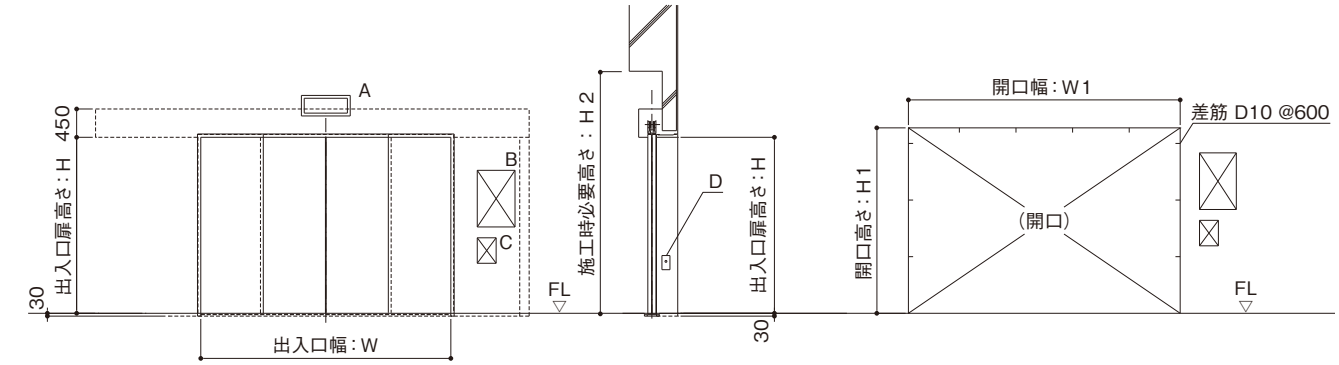
（mm）

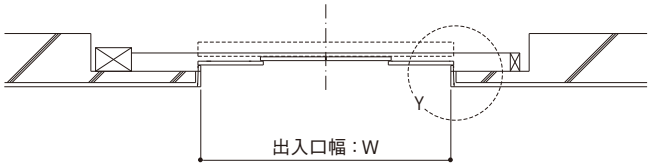
機種	型式	記号		N	G	L
エレベータパーキング	● 標準型 ● ターンテーブル内蔵型（180°）	W		4,050	4,250	
		W1		4,250	4,450	
		H		2,200		
		H1		2,300		
		H2	2枚上	3,900		
			3枚上	3,300		
	● ターンテーブル内蔵型（90°）	W		2,680		
		W1		2,880		
		H		2,200		
		H1		2,300		
		H2	2枚上	3,900		
			3枚上	3,300		
	● 直接乗込縦列型 ターンテーブル内蔵型（180°） ● 直接乗込縦列型 ターンテーブル内蔵型（90°）	180°	W	4,050	4,250	
			W1	4,250	4,450	
		90°	W	2,680		
			W1	2,880		
		H		2,200		
		H1		2,300		
		H2	2枚上	3,900		
			3枚上	3,300		

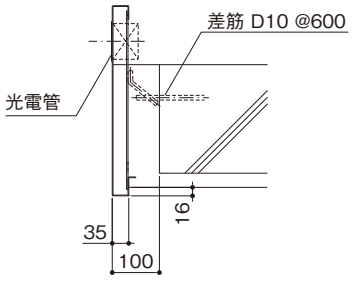
（mm）

機種	型式	記号		N	G
タワーパーキング	● 下部乗込方式 ● ターンテーブル内蔵型	W		2,680	2,800
		W1		2,880	3,000
		H		1,950	
		H1		2,050	
		H2	2枚上	3,600	
			3枚上	3,000	
	● ミックス型 ● ターンテーブル内蔵ミックス型	W		2,680	2,800
		W1		2,880	3,000
		H		2,200	
		H1		2,300	
		H2	2枚上	3,900	
			3枚上	3,300	

■前面ビル壁用4枚横開き出入口扉
〈エレベータパーキング・タワーパーキング〉







Y部詳細図

A：消火ガス放出表示灯
B：本体操作盤
C：消火装置操作盤
D：光電管

【型式別寸法】

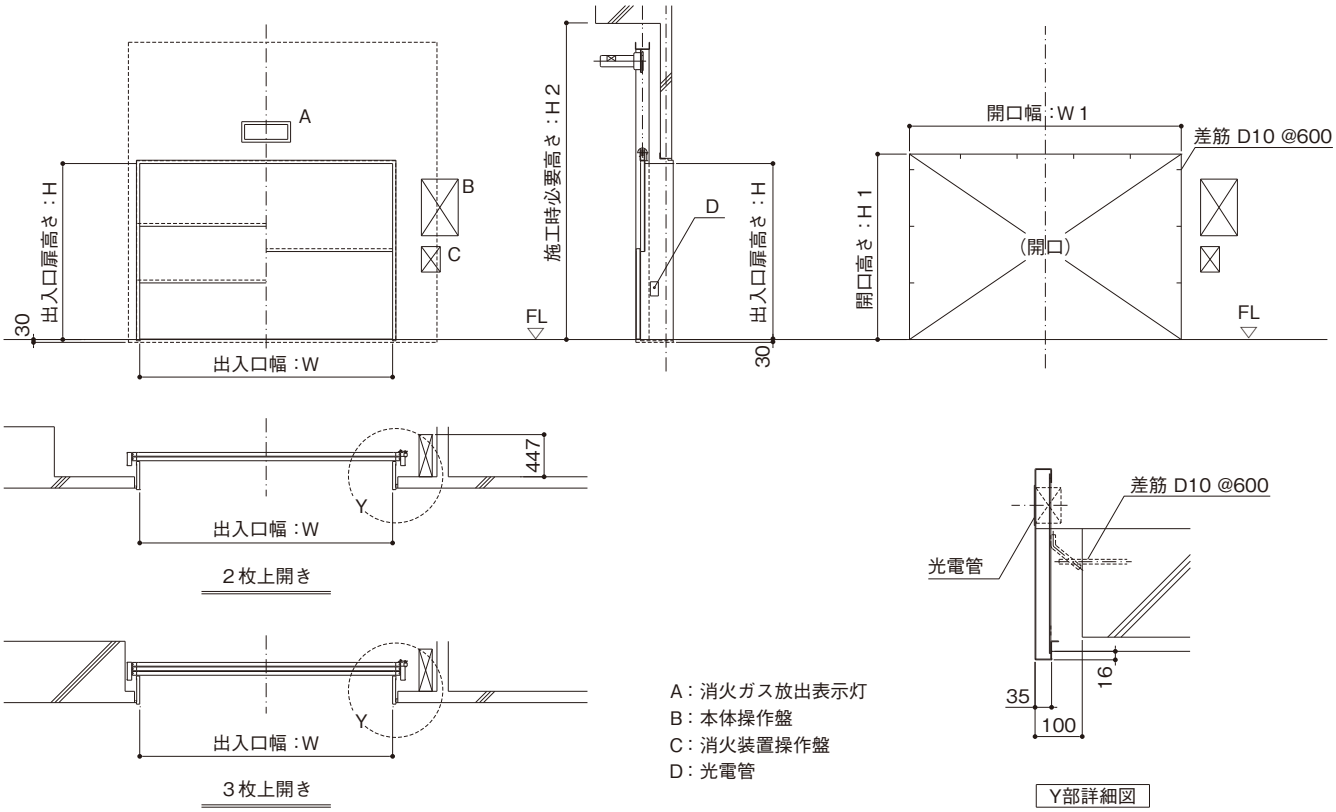
（mm）

機種	型式	記号		N	G	L
エレベータパーキング	●標準型 ●ターンテーブル内蔵型（180°）	W		4,050	4,250	
		W1		4,250	4,450	
		H		2,200		
		H1		2,300		
		H2		2,700		
	●ターンテーブル内蔵型（90°）	W		2,680		
		W1		2,880		
		H		2,200		
		H1		2,300		
		H2		2,700		
	●直接乗込縦列型 ターンテーブル内蔵型（180°） ●直接乗込縦列型 ターンテーブル内蔵型（90°）	180°	W	4,050	4,250	
			W1	4,250	4,450	
		90°	W	2,680		
			W1	2,880		
		H		2,200		
		H1		2,300		
		H2		2,700		

（mm）

機種	型式	記号	N	G
タワーパーキング	●下部乗込方式 ●ターンテーブル内蔵型	W	2,680	2,800
		W1	2,880	3,000
		H	1,950	
		H1	2,050	
		H2	2,450	
	●ミックス型 ●ターンテーブル内蔵ミックス型	W	2,680	2,800
		W1	2,880	3,000
		H	2,200	
		H1	2,300	
		H2	2,700	

■前面ビル壁用2枚（3枚）上開き出入口扉
〈スーパースクエアパーキング〉



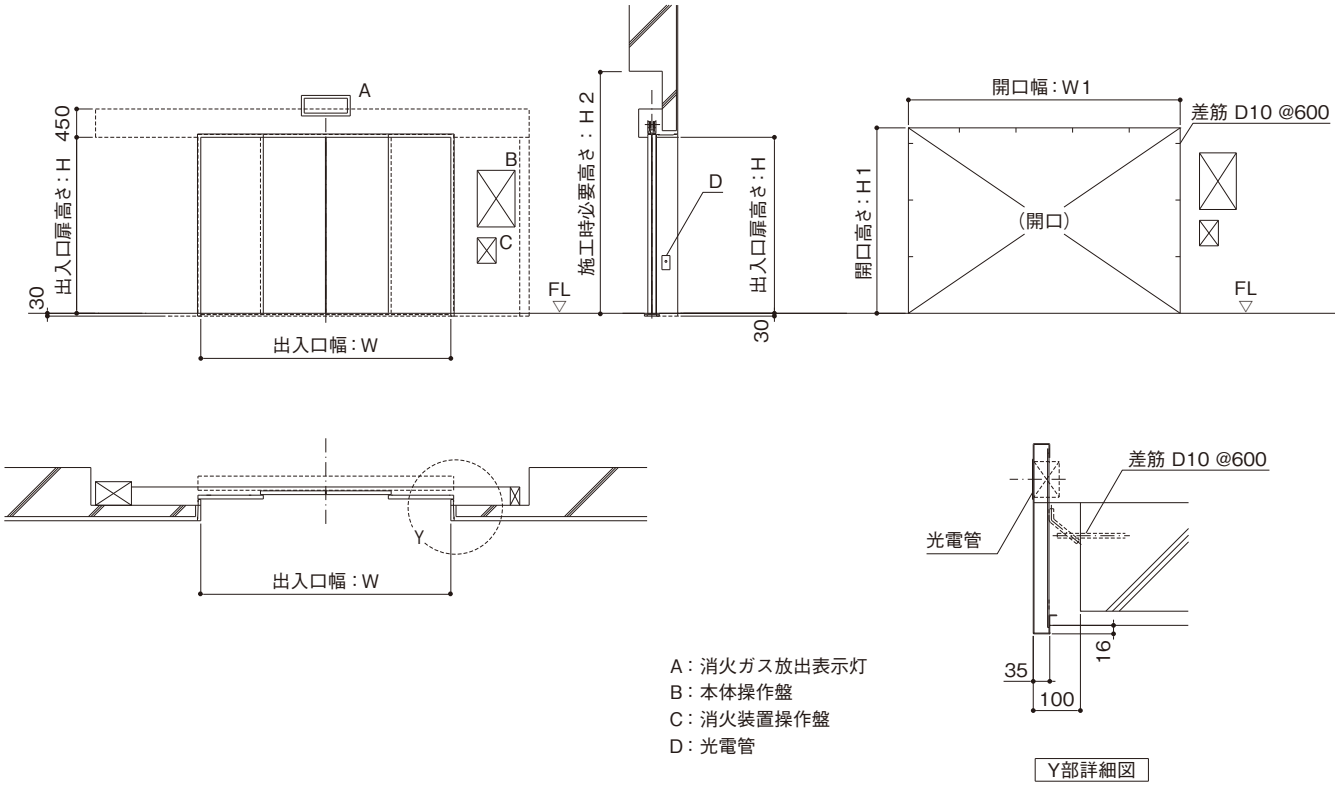
【型式別寸法】

（mm）

機種	型式	記号		N	G	GL
スーパースクエアパーキング	● 標準型 ● ターンテーブル内蔵型（180°） ● ターンテーブル内蔵型（90°）	W		2,500	2,680	2,680
		W1		2,700	2,880	2,880
		H		1,950（2,200）		
		H1		2,050（2,300）		
		H2	2枚上	3,600（3,900）		
			3枚上	3,300（3,600）		

注）（　）寸法はハイルーフ車対応を示します。

■前面ビル壁用4枚横開き出入口扉
〈スーパースクエアパーキング〉



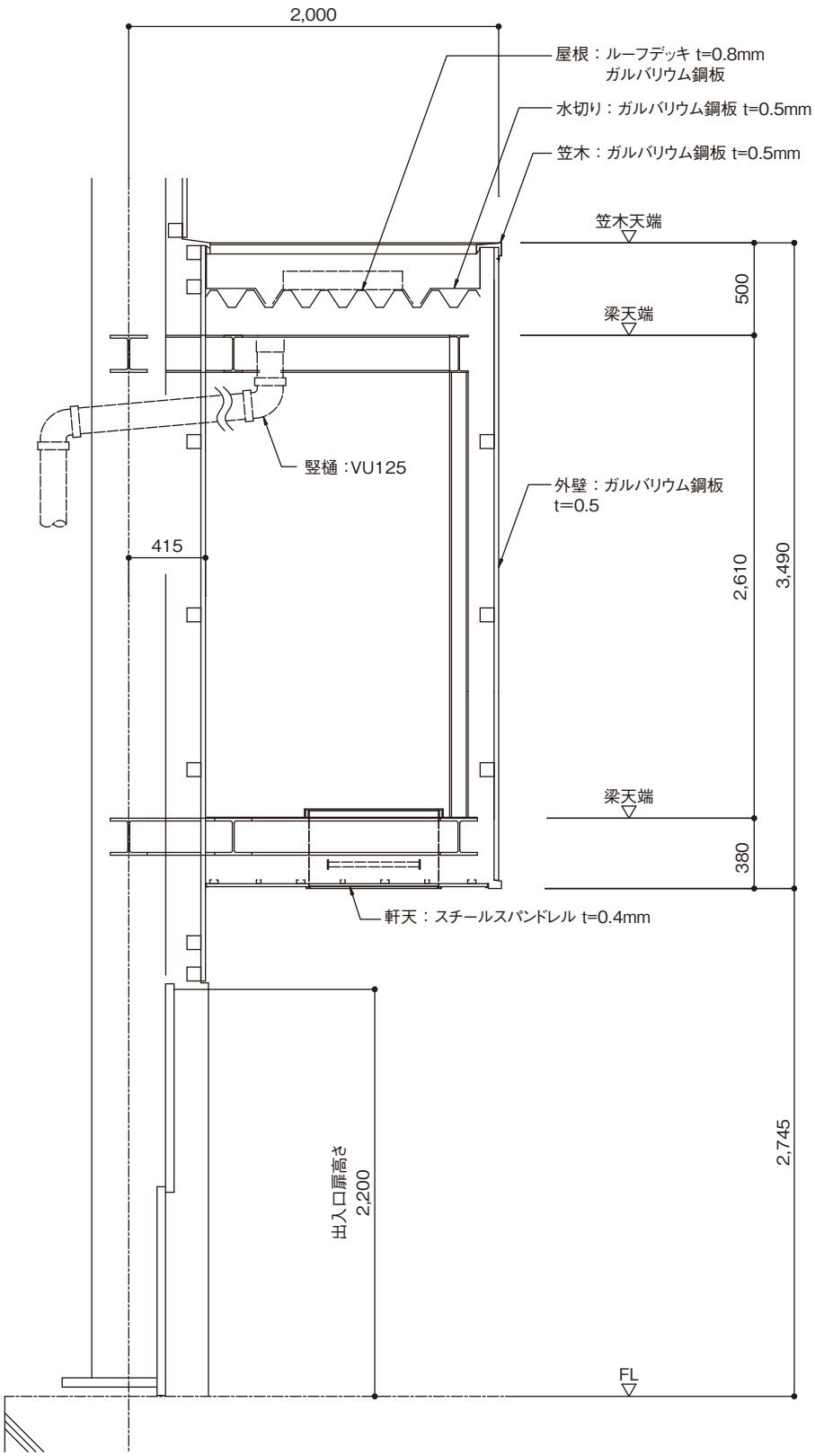
【型式別寸法】

（mm）

機種	型式	記号	N	G	GL
スーパースクエアパーキング	● 標準型 ● ターンテーブル内蔵型（180°） ● ターンテーブル内蔵型（90°）	W	2,500	2,680	2,680
		W1	2,700	2,880	2,880
		H	1,950（2,200）		
		H1	2,050（2,300）		
		H2	2,450（2,700）		

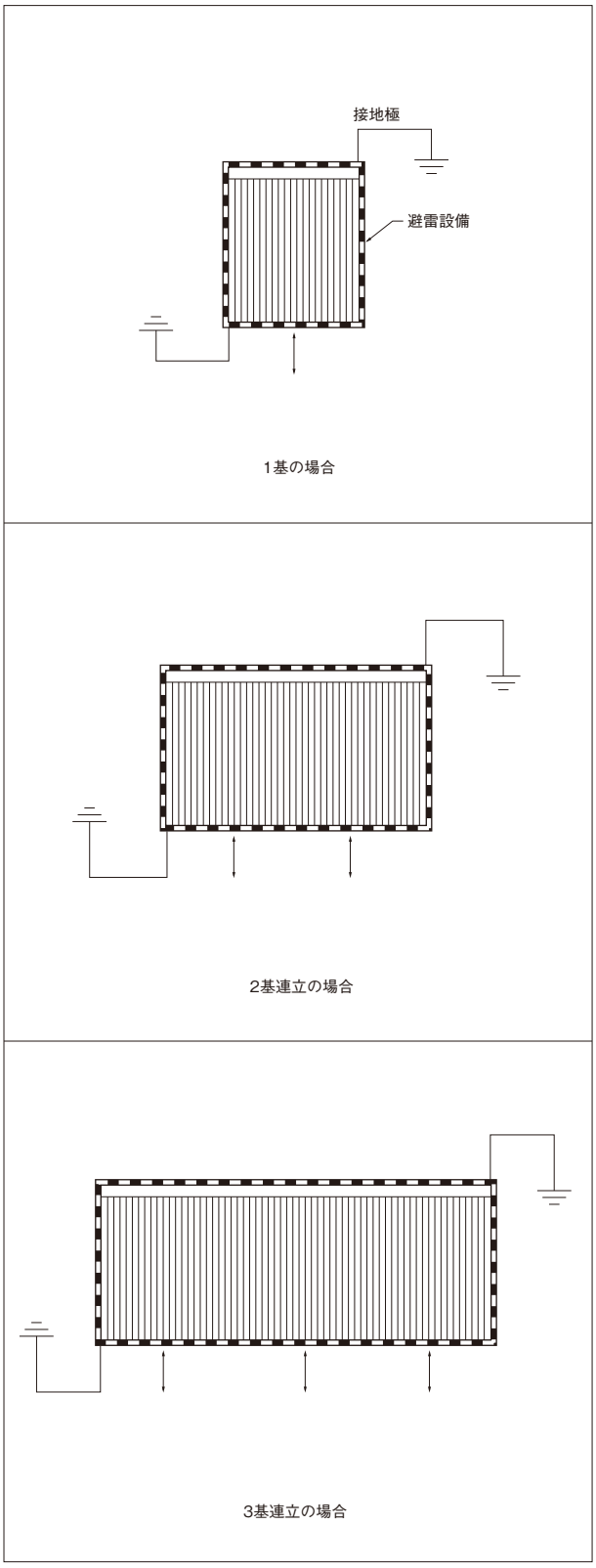
注）（　）寸法はハイルーフ車対応を示します。

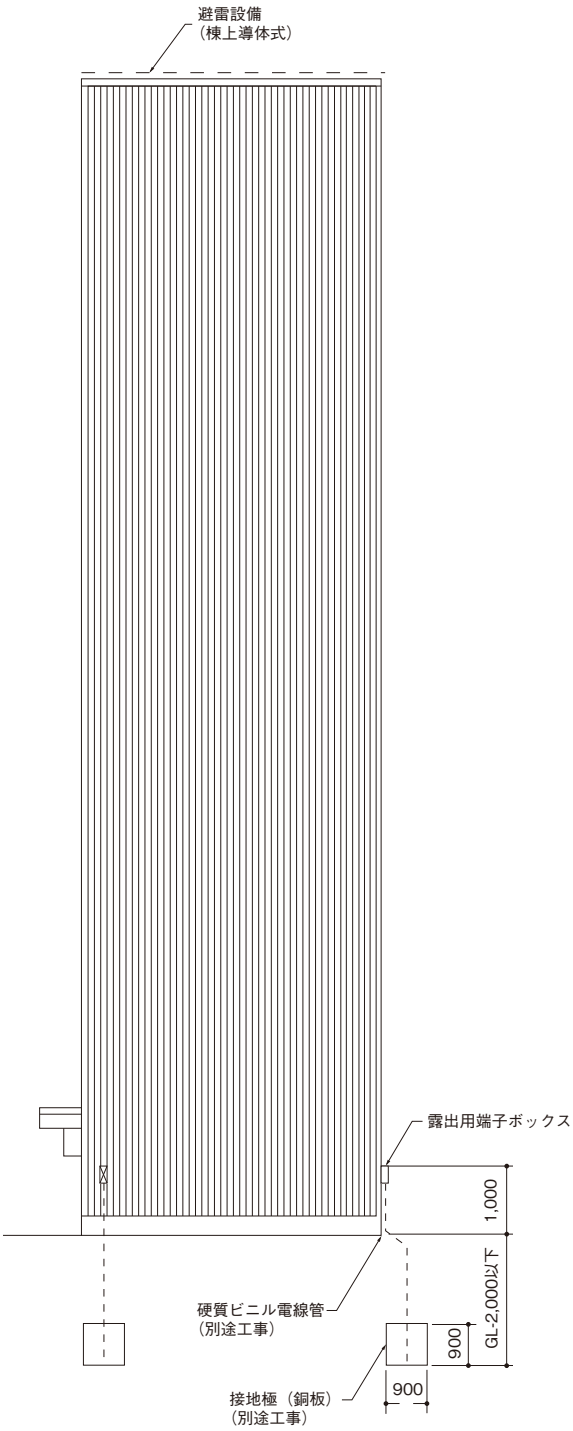
庇上ボンベ室詳細図



注１）上記は外装がガルバリウム鋼板、出入口扉が２枚上開きパネルドアの場合です。
注２）照明設備はオプションです。

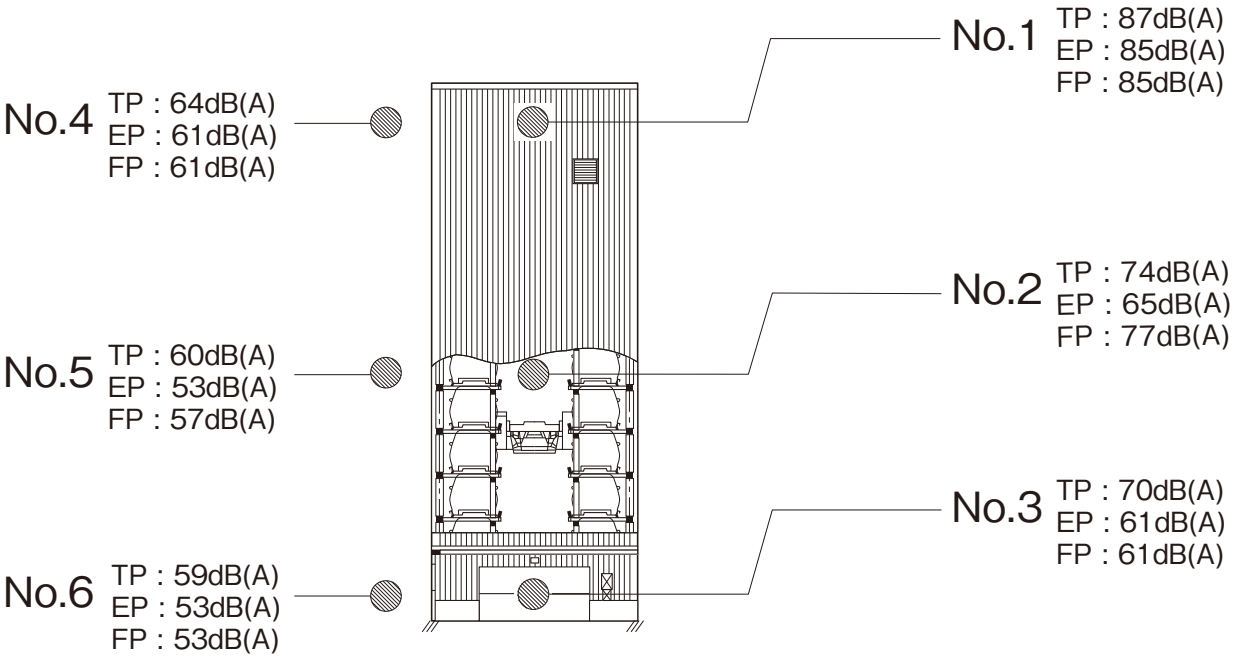
避雷設備・アース板(自立型)

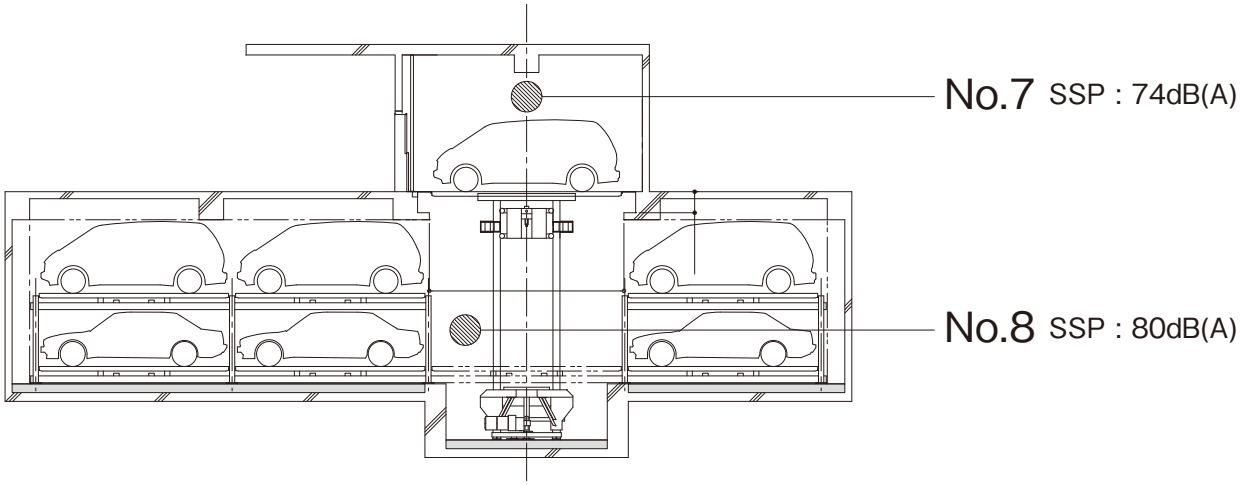


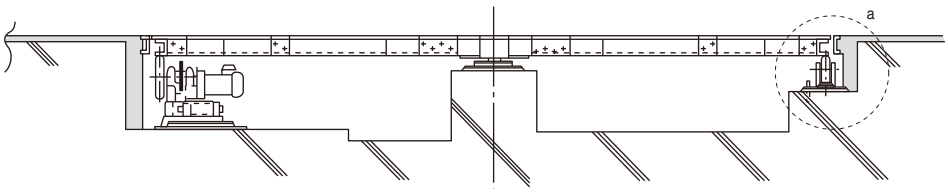


注1) 高さ20m以上の建築物には建築基準法により設置が義務づけられています。
注2) 取付は下記要領及び JIS A4201-1992により施工とします。
注3) 接続端子と導線との接続はビスにて導線と固定の上、はんだロウ付けにて接続とします。
注4) 導線とアース板との接続は、銅バーを銅板の中央にリベットかしめの後黄銅ロウ付けを行うこととします。
注5) 接地抵抗は 単独50Ω 総合10Ω 以下とする必要があります。(抵抗計測、別途工事)
注6) 露出用端子ボックスより地面側は、全て建築工事となります。

騒音資料



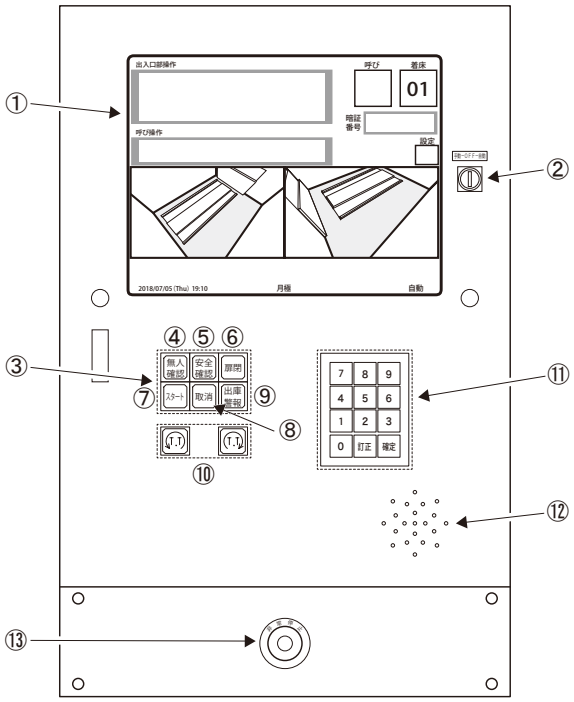




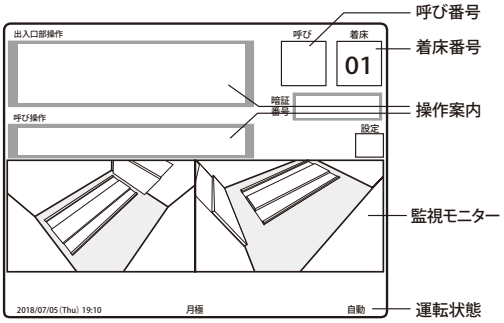
注1）本騒音測定は、搬器が昇降・旋回中の音を測定しています。
注2）Ｌ５：９０％レンジの上端値
注3）Ｎｏ.１～Ｎｏ.３：内部騒音値
注4）Ｎｏ.４～Ｎｏ.６：外部騒音値（外壁から１ｍ離れた場所）
注5）Ｎｏ.７～Ｎｏ.８：内部騒音値
注6）Ｎｏ.９：外部騒音値（床から１ｍ離れた場所）
注7）ＴＰ：タワーパーキング、ＥＰ：エレベータパーキング、ＦＰ：フォークパーキング、
ＳＳＰ：スーパースクエアパーキング、ＴＴ：ターンテーブル
注8）騒音値は鋼板外壁時の参考値であり、外部の状況及び施工状況により異なります。

本体操作盤

■暗証式操作盤



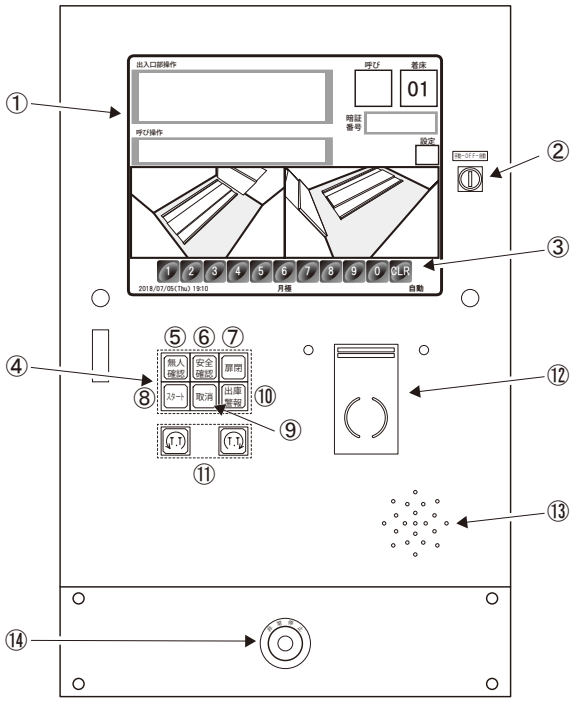
■運転操作ボタン・テンキー

No.	名 称	概 要
①	画面	各種画面を表示します。初期画面には、運転状態・呼び番号・着床番号や操作案内が表示されます。 

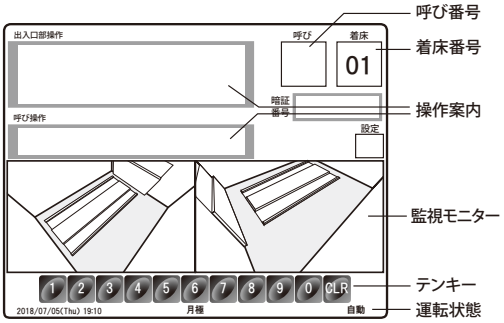
No.	名 称	概 要
②	運転方式切り替えキー 手動-OFF-自動	パーキングの運転方式(自動、手動)を切り替えます。 パーキングを使用しない場合は、OFF にします。
③	運転操作ボタン	パーキングの運転操作をするときに押します。
④	無人確認	出入口扉を閉める際にパーキング内の無人を確認し押します。
⑤	安全確認	扉を閉める際、および場合によりパーキングの運転を始める前にパーキング内の安全を確認し押します。
⑥	扉閉	出入口扉を閉めるときに押します。
⑦	スタート	パーキングの自動運転を開始するときに押します。
⑧	取消	異常を解除するときに押します。 操作の取消をするときに押します。
⑨	出庫警報	出庫警報灯を作動または停止させるときに押します。
⑩	T.T　T.T	ターンテーブルを左、または右に旋回するときに押します。
⑪	テンキー	暗証番号、パレット番号を入力するときに押します。 間違えて押したときは[訂正]を押し再入力します。
⑫	スピーカー	操作ガイドをアナウンスします。
⑬	非常停止ボタン	非常事態が発生したとき、パーキングの運転を緊急停止させるときに押します。非常停止ボタンを押した際は、すみやかに管理者に連絡してください。

注1）操作手順については、各機種の取扱説明書をご覧ください。
注2）本図は実際と異なる場合があります。

■ IC カード式操作盤



■運転操作ボタン・テンキー

No.	名 称	概 要
①	画面	各種画面を表示します。初期画面には、運転状態・呼び番号・着床番号や操作案内が表示されます。 

No.	名 称	概 要
②	運転方式切り替えキー 手動-OFF-自動	パーキングの運転方式(自動、手動)を切り替えます。 パーキングを使用しない場合は、OFF にします。
③	1 ～ CLR	パレット番号を入力するときに押します。 間違えて押したときは[CLR]を押し、再入力します。 (本体操作盤がパレット番号方式の場合に使用します。)
④	運転操作ボタン	パーキングの運転操作をするときに押します。
⑤	無人確認	出入口扉を閉める際にパーキング内の無人を確認し、押します。
⑥	安全確認	扉を閉める際、および場合によりパーキングの運転を始める前にパーキング内の安全を確認し押します。
⑦	扉閉	出入口扉を閉めるときに押します。
⑧	スタート	パーキングの自動運転を開始するときに押します。
⑨	取消	異常を解除するときに押します。 操作の取消をするときに押します。
⑩	出庫警報	出庫警報灯を作動または停止させるときに押します。
⑪	T.T	ターンテーブルを左、または右に旋回するときに押します。
⑫	カードリーダー	IC カードをかざし、データを読みとる装置です。
⑬	スピーカー	操作ガイドをアナウンスします。
⑭	非常停止ボタン	非常事態が発生したとき、パーキングの運転を緊急停止させるときに押します。非常停止ボタンを押した際は、すみやかに管理者に連絡してください。

注1）操作手順については、各機種の取扱説明書をご覧ください。
注2）本図は実際と異なる場合があります。

消火設備（ボンベ本数算出）

■CO_2の所要ガス量

CO_2は、60秒以内に全量を放出できるように設計しています。

■ボンベ本数の算出方法

1. パーキングシャフトの内容積および開口面積を求めます。

シャフトの内容積：$V_1 = A \times B \times H$

ピットの内容積　：$V_2 = E \times F \times G$

パーキング内容積：$V = V_1 + V_2$

$= (A \times B \times H) + (E \times F \times G)$

開　口　面　積　：$A' = C \times D$

ピットの深さは腰壁を参照してください。

2. 容量算出係数Kを選択します。

内容量V（m^3）	係数K（kg／m^3）	最低限度量（kg）
150～1,500未満	0.8	135
1,500以上	0.75	1,200

3. 基本ガス量g（kg）を求めます。

$g\,(kg) = V\,(m^3) \times K\,(kg／m^2)$

注）gが最低限度量より小さい場合は、最低限度を基本ガスとします。

4. 開口補償ガス量g'（kg）を求めます。

$g'\,(kg) = A'\,(m^2) \times k'\,(kg／m^2)$

注）駐車場の場合、開口補償係数K'は容積に関係なく5（kg／m^2）です。

5. 所要ガス量G（kg）を求めます。

$G\,(kg) = g\,(kg) + g'\,(kg)$

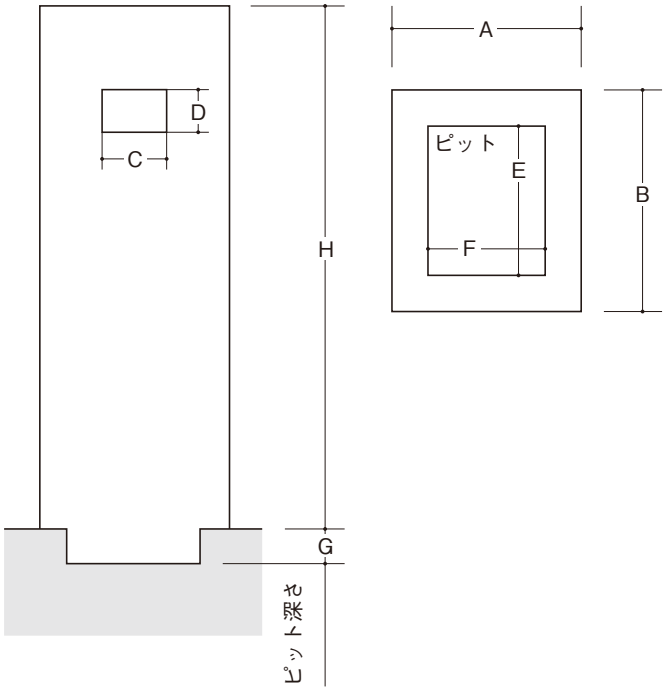
6. ボンベ本数N（本）を求めます。

ボンベ1本当たり最大55（kg）のCO_2が充填されています。

N（本）＝G（kg）÷55（kg）　　……小数点以下は切上げ

7. 放出ガス量TGを求めます。

$TG\,(kg) = 55\,(kg) \times N\,(本)$



計算例）JN1D－34－I－EP（180°）

1. パーキングシャフト容積

V_1：シャフト内容積　　V_2：ピット内容積

V：パーキング内容積　　A'：開口面積

$V_1 = A\,(m) \times B\,(m) \times C\,(m)$

$= (6.6 + 0.215 \times 2) \times (5.84 + 0.215 + 0.415) \times 31$

$= 1410.00\,[m^3]$

$V_2 = 20.04\,[m^3]$

$V = V_1 + V_2 = 1430.04\,[m^3]$

$A' = 0.9 \times 0.9 = 0.81\,[m^2]$

2. 容量算出係数K

$K = 0.8$

3. 基本ガス量g（kg）

$g\,(kg) = V\,(m^3) \times K\,(kg/m^2) = 1430.04 \times 0.8 = 1144.03\,(kg)$

4. 開口補償ガス量g'（kg）

$g'\,(kg) = A'\,(m^2) \times K'\,(kg/m^3) = 0.81 \times 5 = 4.05\,(kg)$

5. 所要ガス量G（kg）

$G\,(kg) = g\,(kg) + g'\,(kg) = 1144.03 + 4.05$

$= 1148.08\,(kg)$

6. ボンベ本数N（本）

$N\,(本) = G\,(kg) \div 55\,(kg) = 1148.08 \div 55$

$= 20.87 \quad \therefore N = 21\,(本)$

7. 放出ガス量TG

$TG\,(kg) = 55\,(kg) \times N\,(本) = 55 \times 21$

$= 1155\,(kg)$

ボンベ室の設計

■窒素消火設備の所要ガス量

窒素は、60秒以内に全量を放出できるように設計しています。

■ボンベ本数の算出方法

1）パーキングシャフトの内容積を求めます。
　パーキングシャフトの内容積の算出方法は、7-16をご参照ください。
2）消火剤量W（m^3）を求めます。
　W（m^3）＝V（m^3）×0.52（m^3/m^3）
3）ボンベ本数N（本）を求めます。
　ボンベ1本あたり最大20.3（m^3）の窒素が充填されています。
　N（本）＝1＋W（m^3）÷20.3（m^3）　…小数点以下は切り上げ

■ボンベ室の製作基準

1）雨漏りがなく、通風の良い構造とします。（ガラリ程度）
2）土間はコンクリートでGL＋100とします。
3）出入口にはドア（外開き）をつけ、「CO_2・ボンベ室」「関係者以外立入禁止」を明示します。
4）出入口には、ドアチェック（ストッパー無し）を付けます。
5）照明灯スイッチをつけます。

■ボンベ室の設置場所

1）防護区画以外の場所。
2）温度40℃以下で温度変化の少ない場所。
3）直射日光および雨水のかかる恐れが少ない場所。
注）CO_2ボンベは１本当り130kgの重量があり、消火作業後または定期検査時の充填量不足等の場合に交換を要するため、搬入・搬出作業の容易な場所を選ぶ必要があります。たとえば、地下または１階以外の地上階にボンベ室を設ける場合は、荷物用エレベータを利用できる階とするなどの考慮が必要です。

■ボンベ室からパーキングまでのガスおよび電気用配管工事について

1）埋設する場合の埋込深さ
　車の通る所----------1.2 m 以上
　車の通らない所---------0.6 m 以上
2）ビルの梁・壁を貫通する場合
　ガス配管用----------φ100～φ150のスリーブを埋設
　電気配管用----------φ50～φ100のスリーブを埋設

■ハロン1301消火設備の所要ガス量

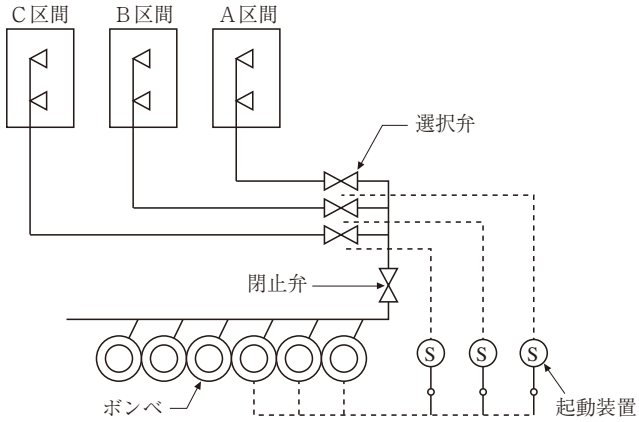
ハロン1301は、30秒以内に全量を放出できるように設計しています。
ハロン1301消火設備を採用される場合は、ご相談ください。

■ボンベ本数の算出方法

1）パーキングシャフトの内容積を求めます。
　パーキングシャフトの内容積の算出方法は、7-16をご参照ください。
2）消火剤量G（kg）を求めます。
　G（kg）＝V（m^3）×0.32（kg/m^3）
3）ボンベ本数N（本）を求めます。
　ボンベ1本あたり最大50（kg）のハロン1301が充填されています。
　N（本）＝G（kg）÷50（kg）　…小数点以下は切り上げ

■共用分配について

1）防護区画が２ケ所以上ある場合は、所要ガス量の最も大きい区画のガス量のみとする事ができます。（各区画ごとにボンベを用意する必要はありません）
2）共用分配する場合は、区画ごとに選択弁を設けます。
（下図参照）



■防護区画について

1）防護区画の扉は、甲種または乙種防火扉とします。また、常閉を保つため、ドアチェック付ストッパー無しとします。
2）防護区画の2方向避難を確保します。
（所轄消防で確認が必要です。）
3）非常用エレベータの乗降ロビー、階段などに防護区画の開口部（出入口扉など）が面さないようにします。
4）防護区画にガラスを用いる場合は、網入りガラス、線入りガラス、または、普通ガラスで厚さ4mm以上とします。
5）防護区画の空調ダクトは、消火剤放出の際に閉鎖できるダンパー（遠隔復旧型）を設けます。

ボンベ室寸法

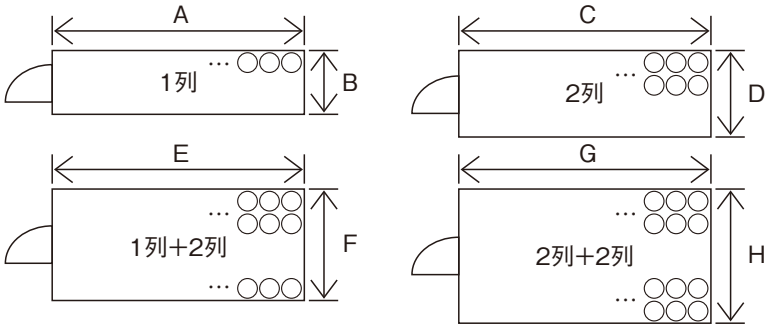
CO_2 ボンベ本数早見表（エレベータパーキング・タワーパーキング）

（本）

	エレベータパーキング　ターンテーブル内蔵			タワーパーキング		タワーパーキングターンテーブル内蔵型	
全高	N	G	L	N	G	N	G
12m	8	9	10	7	8	8	9
14m	10	11	11	8	9	9	10
16m	11	12	12	10	10	10	11
18m	12	13	14	11	11	12	12
20m	14	15	15	12	13	13	14
22m	15	16	17	13	14	14	15
24m	16	18	18	14	15	15	16
26m	17	19	20	15	16	16	18
28m	19	20	21	16	17	17	19
30m	20	22	23	17	19	19	20
32m	22	23	23	19	20	20	22
34m	23	23	24	20	21	21	23
36m	23	25	26	21	22	22	23
38m	25	26	27	22	23	23	24
40m	26	27	28	22	23	23	25

注1）ボンベ本数は、外壁・柱サイズにより異なる場合があります
注2）　　部は、ガス量計算係数が0.75の場合を示します

CO_2 ボンベ室内法早見表



貯蔵容器
82.5L ／ 55kg
（充填量＝1本55kg）

ガス量計算係数
1,500m³未満＝0.8
1,500m³以上＝0.75
注）ただし基本ガス量が1,200kg未満となる場合は0.8

（mm）

ボンベ本数	A	B	C	D	E	F	G	H
10	4,400	1,000	2,900	1,250	2,600	1,650	2,300	1,900
11	4,800	1,000	3,200	1,250	2,600	1,650	2,300	1,900
12	5,100	1,000	3,200	1,250	2,600	1,650	2,300	1,900
13	5,400	1,000	3,500	1,250	2,900	1,650	2,600	1,900
14	5,700	1,000	3,500	1,250	2,900	1,650	2,600	1,900
15	6,000	1,000	3,800	1,250	2,900	1,650	2,600	1,900
16	6,300	1,000	3,800	1,250	3,200	1,650	2,600	1,900
17	6,600	1,000	4,100	1,250	3,200	1,650	2,900	1,900
18	6,900	1,000	4,100	1,250	3,200	1,650	2,900	1,900
19	7,200	1,000	4,400	1,250	3,500	1,650	2,900	1,900
20	7,500	1,000	4,400	1,250	3,500	1,650	2,900	1,900
21	7,900	1,000	4,800	1,250	3,500	1,650	3,200	1,900
22	8,200	1,000	4,800	1,250	3,800	1,650	3,200	1,900
23	8,500	1,000	5,100	1,250	3,800	1,650	3,200	1,900
24	8,800	1,000	5,100	1,250	3,800	1,650	3,200	1,900
25	9,100	1,000	5,400	1,250	4,100	1,650	3,500	1,900
26	9,400	1,000	5,400	1,250	4,100	1,650	3,500	1,900
27	9,700	1,000	5,700	1,250	4,100	1,650	3,500	1,900
28	10,000	1,000	5,700	1,250	4,400	1,650	3,500	1,900
29	10,300	1,000	6,000	1,250	4,400	1,650	3,800	1,900
30	11,000	1,000	6,000	1,250	4,400	1,650	3,800	1,900
31	11,300	1,000	6,300	1,250	4,800	1,650	3,800	1,900
32	11,600	1,000	6,300	1,250	4,800	1,650	3,800	1,900
33	11,900	1,000	6,600	1,250	4,800	1,650	4,100	1,900
34	12,200	1,000	6,600	1,250	5,100	1,650	4,100	1,900
35	12,500	1,000	6,900	1,250	5,100	1,650	4,100	1,900

注1）連立で計画の場合は、A、C、E、Gいずれかに選択弁寸法が加算されます。
　　2基連立の場合、+900mm。3基連立の場合、+1,250mm。
　　4～5基連立の場合、+1,950mm。6基連立の場合、+2,300mm。
注2）ボンベ室必要高さは2,500mm以上となります。

各地区特色表

			アイルーフ	竪樋（SGP）	竪樋上下2m ヒーティング	棚排水（EP）	水タンク付 パレット	パレット塗装	チェーンドライブ方式 ターンテーブル	腰壁高さ 1,000mm	笠木ヒーティング	4横扉下レール ヒーティング	ターンテーブル ヒーティング	外装：鋼板不可 →ALC50	排水管2本／基
		電源容量	－	－	100V 1kVA/本	－	－	－	－	－	100V 0.3kVA/10m	100V 0.3kVA/10m	100V 1kVA/本	－	－
		目的	雨漏れ対策	樋の凍結防止		融雪の落水防止		錆対策（融雪剤・塩害）	凍結による回転不能防止	雪解け水の浸入防止	雪庇防止	凍結による作動不能防止	ターンテーブル上のヒーティング	錆対策	火山灰対策
北海道		札幌	○	○	○	○	○	○	○	○		○			
		旭川	○	○	○	○	○	○	○	○		○			
		小樽	○	○	○	○	○	○	○	○		○			
		釧路	○	○	○	○	○	○	○	○		○			
		函館	○	○	○	○	○	○	○	○		○			
東北	青森県	青森	○			○	○	○	○	○		○			
		むつ	○			○	○	○	○	○		○			
		深浦	○			○	○	○	○	○		○			
		八戸	○			○	○	○	○	○		○			
	岩手県	盛岡	○			○	○	○		○					
		宮古	○			○	○	○		○					
		大船渡													
	宮城県	仙台	△			△	△	△		△					
		石巻													
	秋田県	秋田	○			○	○	○		○					
	山形県	山形	○			○	○	○		○					
		酒田	○			○	○	○		○					
		新庄	○			○	○	○		○					
	福島県	福島	○			○	○	○		○					
		若松	○			○	○	○		○					
		白河													
		小名浜													
関東	茨城県	水戸													
	栃木県	宇都宮													
		日光	○			○	○	○		○					
	群馬県	前橋													
	埼玉県	熊谷													
		秩父													
	千葉県	千葉													
		銚子													
		勝浦													
		館山													
	東京都	東京													
	神奈川県	横浜													
北陸	新潟県	新潟	○			○	○	○		○					
		高田	○			○	○	○		○					
		相川	△			△	△	△		△					
	富山県	富山	○			○	○	○		○					
		伏木	○			○	○	○		○					
	石川県	金沢	○			○	○	○		○					
		輪島	○			○	○	○		○					
	福井県	福井	○			○	○	○		○					
		敦賀	○			○	○	○		○					
	山梨県	甲府													
		河口湖	○			○	○	○		○					
	長野県	長野	○			○	○	○		○					
		松本	△			△	△	△		△					
		軽井沢	○			○	○	○		○					
		諏訪													
		飯田	△			△	△	△		△					
東海	岐阜県	岐阜	△			△	△	△		△					
		高山	○			○	○	○		○					
	静岡県	静岡													
		三島													
		網代													
		石廊崎													
		御前崎													
		浜松													
	愛知県	名古屋													
		伊良湖													
	三重県	四日市	△			△	△	△		△					
		津													
		上野													
		尾鷲													
近畿	滋賀県	彦根	○			○	○	○		○					
	京都府	京都													
		舞鶴	○			○	○	○		○					
	大阪府	大阪													
	兵庫県	神戸													
		豊岡	○			○	○	○		○					
		姫路													
		洲本													
	奈良県	奈良													
	和歌山県	和歌山													
		潮岬													
中国	鳥取県	鳥取	○			○	○	○		○					
		米子	○			○	○	○		○					
		境港	△			△	△	△		△					
	島根県	松江	△			△	△	△		△					
		浜田													
	岡山県	岡山													
		津山	△			△	△	△		△					
	広島県	広島													
		呉													
		福山													
		高野	○			○	○	○		○					
		八幡	○			○	○	○		○					
	山口県	山口													
		萩													
		下関													
四国	徳島県	徳島													
	香川県	高松													
	愛媛県	松山													
	高知県	高知													
九州	福岡県	福岡													
	佐賀県	佐賀													
	長崎県	佐世保													
		平戸													
	熊本県	熊本													
	大分県	大分													
	宮崎県	宮崎													
	鹿児島県	鹿児島													○
	沖縄県	那覇						○							

要望がある場合のみ設置する

ターンテーブル上に庇がなくターンテーブル廻りがロードヒーティングされている場合に設置する

注）○マークは採用、△マークは要打合せ

自動車の直角回転軌跡

前進入庫（エレベータパーキング）
■直角転向軌跡

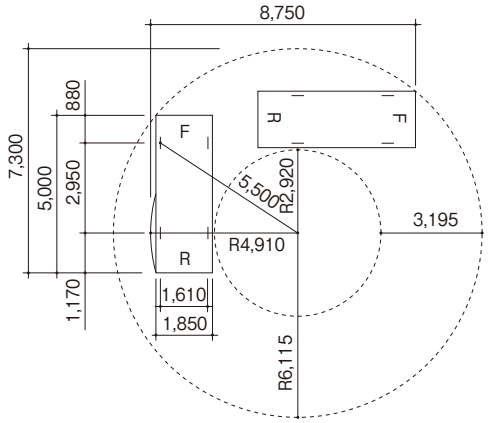
本図は自動車が直角に向きを変える時の運転軌跡を示します。この図は仮想の自動車が最小回転半径で曲がった時の理論図形のため、実際はこれにプラスアルファとして考える必要があります。

駐車場法施行令第８条、車路に関する規正のうち、屈曲部については自動車が５m以上の内のり半径で回転できる構造とする事がきめられています。但し、建築物である路外駐車場に適用されます。

N

設定条件（mm）

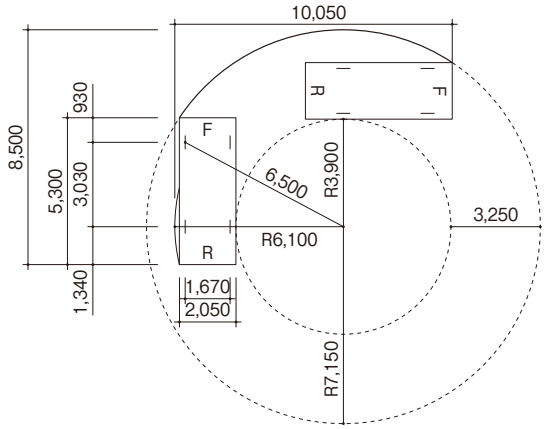
全　長	5,000
全　幅	1,850
ホイルベース	2,950
トレッド	1,610
オーバーハング前	880
オーバーハング後	1,170
最小回転半径	5,500



G

設定条件（mm）

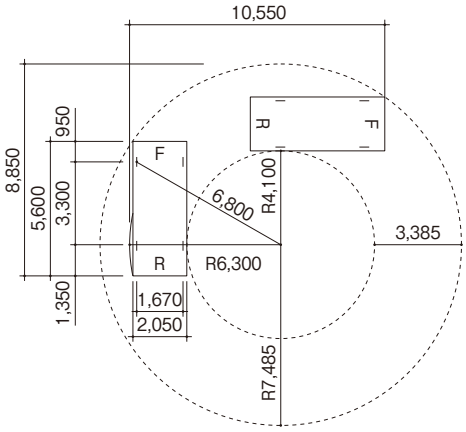
全　長	5,300
全　幅	2,050
ホイルベース	3,030
トレッド	1,670
オーバーハング前	930
オーバーハング後	1,340
最小回転半径	6,500



L

設定条件（mm）

全　長	5,600
全　幅	2,050
ホイルベース	3,300
トレッド	1,670
オーバーハング前	950
オーバーハング後	1,350
最小回転半径	6,800



前進入庫（フォークパーキング）
■直角転向軌跡

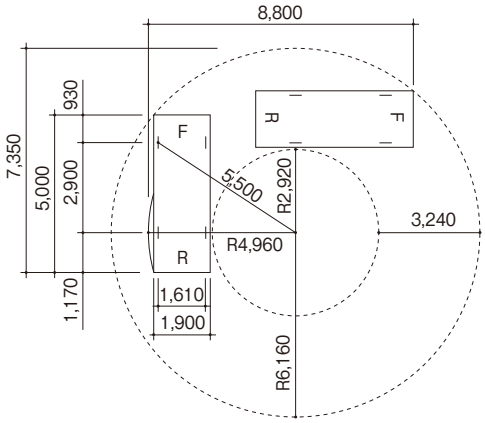
本図は自動車が直角に向きを変える時の運転軌跡を示します。この図は仮想の自動車が最小回転半径で曲がった時の理論図形のため、実際はこれにプラスアルファとして考える必要があります。

駐車場法施行令第８条、車路に関する規正のうち、屈曲部については自動車が５m以上の内のり半径で回転できる構造とする事がきめられています。但し、建築物である路外駐車場に適用されます。

N

設定条件（mm）

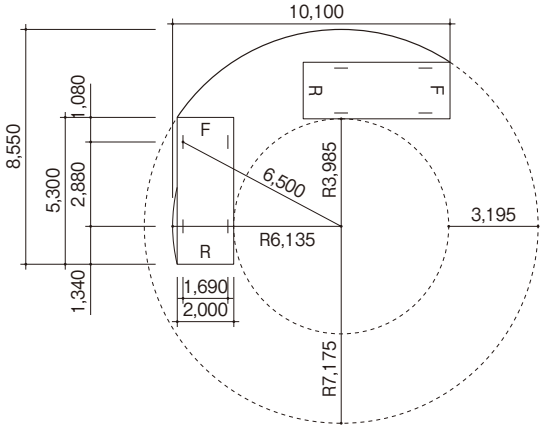
全　長	5,000
全　幅	1,900
ホイルベース	2,900
トレッド	1,610
オーバーハング前	930
オーバーハング後	1,170
最小回転半径	5,500



G

設定条件（mm）

全　長	5,300
全　幅	2,000
ホイルベース	2,880
トレッド	1,690
オーバーハング前	1,080
オーバーハング後	1,340
最小回転半径	6,500



前進入庫（タワーパーキング）
■直角転向軌跡

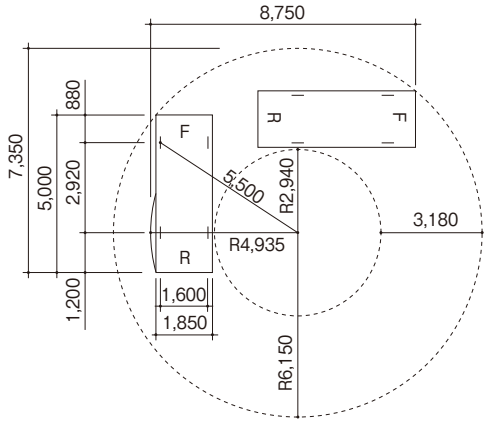
本図は自動車が直角に向きを変える時の運転軌跡を示します。この図は仮想の自動車が最小回転半径で曲がった時の理論図形のため、実際はこれにプラスアルファとして考える必要があります。

駐車場法施行令第８条、車路に関する規正のうち、屈曲部については自動車が５m以上の内のり半径で回転できる構造とする事がきめられています。但し、建築物である路外駐車場に適用されます。

N

設定条件（mm）

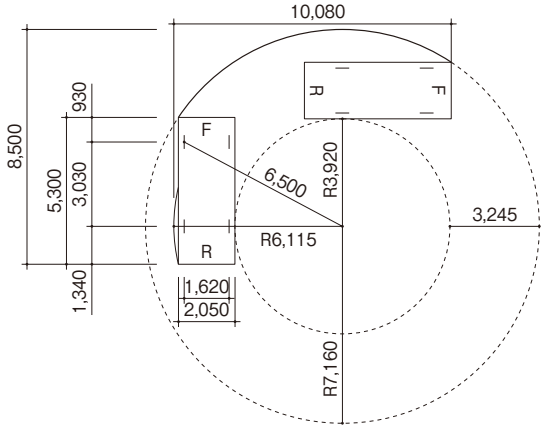
全　長	5,000
全　幅	1,850
ホイルベース	2,920
トレッド	1,600
オーバーハング前	880
オーバーハング後	1,200
最小回転半径	5,500



G

設定条件（mm）

全　長	5,300
全　幅	2,050
ホイルベース	3,030
トレッド	1,620
オーバーハング前	930
オーバーハング後	1,340
最小回転半径	6,500



前進入庫（スーパースクエアパーキング）
■直角転向軌跡

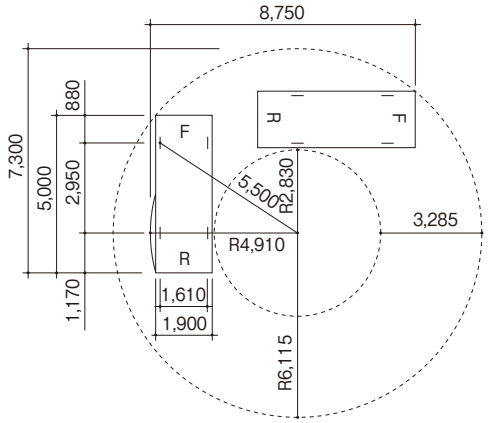
本図は自動車が直角に向きを変える時の運転軌跡を示します。この図は仮想の自動車が最小回転半径で曲がった時の理論図形のため、実際はこれにプラスアルファとして考える必要があります。

駐車場法施行令第８条、車路に関する規正のうち、屈曲部については自動車が５m以上の内のり半径で回転できる構造とする事がきめられています。但し、建築物である路外駐車場に適用されます。

N

設定条件（mm）

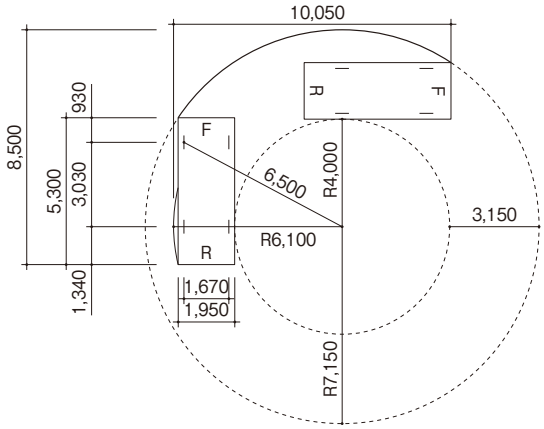
全　長	5,000
全　幅	1,900
ホイルベース	2,950
トレッド	1,610
オーバーハング前	880
オーバーハング後	1,170
最小回転半径	5,500



G

設定条件（mm）

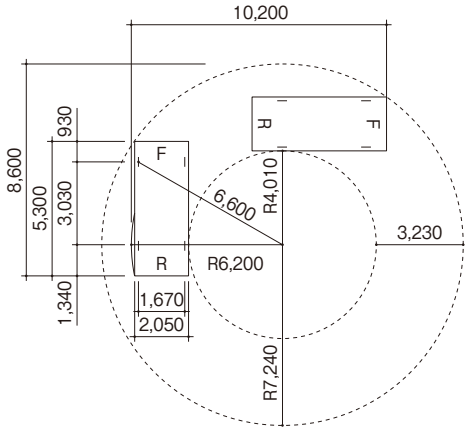
全　長	5,300
全　幅	1,950
ホイルベース	3,030
トレッド	1,670
オーバーハング前	930
オーバーハング後	1,340
最小回転半径	6,500



GL

設定条件（mm）

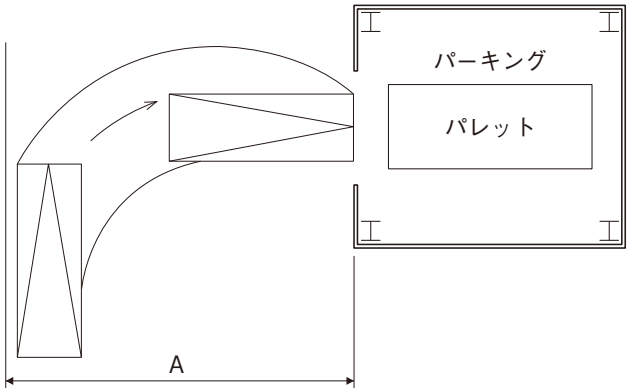
全　長	5,300
全　幅	2,050
ホイルベース	3,030
トレッド	1,670
オーバーハング前	930
オーバーハング後	1,340
最小回転半径	6,600



■前面スペース（共通）

機械式駐車場の前面にターンテーブルを用いないで、90°方向転換をして着床パレットに車を乗り入れる（きりかえし運転をしない）には機械式駐車場の前面には右図のような空地が必要となります。

型　式	最小A寸法
N	9,100 mm
G／L／GL	11,000 mm



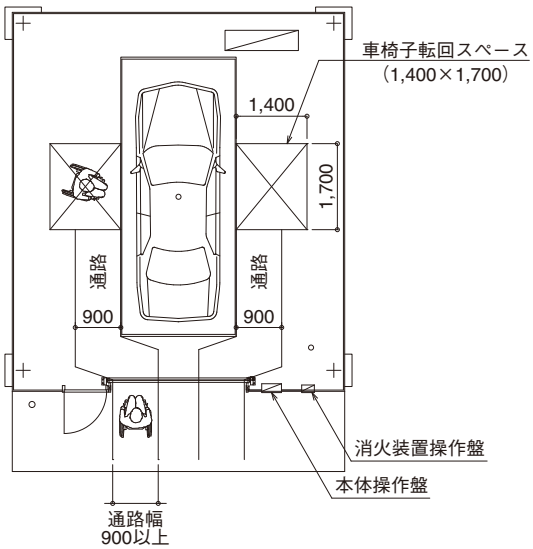
車椅子使用者対応図

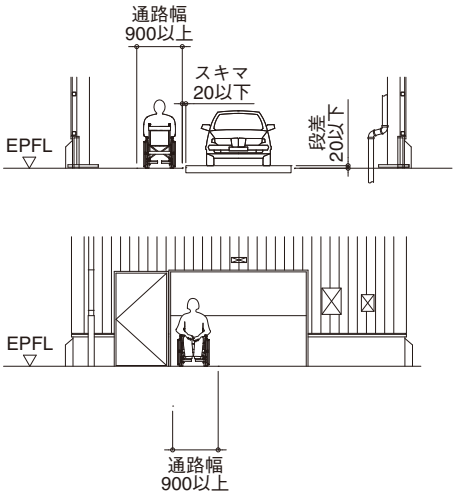
車椅子使用者対応について

項目	内容
前庭	自動車1台分と左右に車椅子による乗降空地確保が必要 前庭は、自動車の両側方に、奥行（車長方向）が1700mm以上、幅（車幅方向）が1400mm以上の自動車への乗降部分を確保する。
乗降領域の人の通路	幅900mm以上 車椅子転回スペース1400mm x 1700mm以上
乗降領域の床面	通路とする床の隙間20mm以下 通路とする床面の段差20mm以下 （段差が20mmを超え160mmまでは1/8以下の勾配、 これを超える段差では1/12以下の勾配の傾斜路とする）
扉の開口寸法	車椅子使用者が使用する可能性のある扉は、 幅900mm以上、高さが1900mm以上とする。
非常停止	乗降領域の通路部分の非常停止機器は、 2000mm以下の間隔で、床面から1000mm程度の高さに設ける。

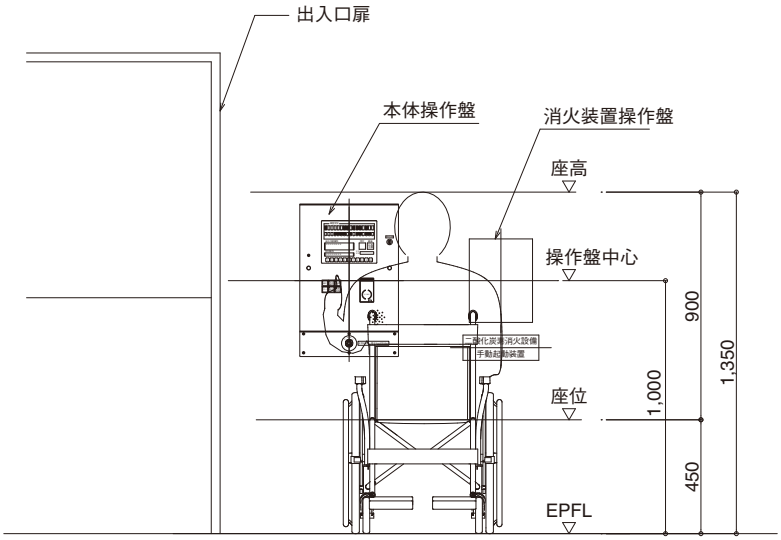
注）機械式駐車場技術基準･同解説2017年版より抜粋

■平面配置図・断面図





■車椅子使用者からの操作状況



注）タワーパーキングは車椅子使用者対応しておりません。